



2025 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 K O Z Oホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 森下 将典
(コード番号：9973 STANDARD)
問 合 せ 先 取締役経営企画室室長 毛利 謙久
(TEL. 03-4586-1122)

新規事業の開始に関するお知らせ

K O Z Oホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：森下 将典）は、「食生活の未来を創造する企業へ」という企業理念のもと、小売・デリバリー・レストラン等の多様な形態において、顧客の食生活を支える事業展開を進めて参りました。当社がこれまでに培ってきた、食品調達・製造・流通やデリバリーのノウハウを活用し、このたび、新たな事業の取組として、障がい者グループホームや就労継続支援事業所等の福祉分野において、「入居者・利用者」への日常食を提供する「食事提供サービス事業」を開始いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 新規事業の目的について

当社グループは、本事業の取組みを介して「ソーシャル・フード・カンパニー」として、社会的な課題と「食」を結ぶ、新たな価値創造を生み出す企業体となることを企図しております。「ソーシャル（social）」という言葉には、「社会的」「共感的」「公共性」といった意味が含まれ、当社グループの現在までの取組みの延長線上に「social」を置くことで、

- ・フードロス削減、地産地消やフェアトレードの推進
- ・福祉・介護領域における栄養管理支援、調理負担の軽減
- ・環境負荷を考慮したサステナブルな食材の供給
- ・地域コミュニティとの共生による「食の繋がり」作り

など、「社会」と「食」と「ビジネス」の好循環を実現することを目指しております。

その一環といたしまして、このたび、障がい者グループホームに向けた入居者の日常食や、「小僧寿し」のお寿司等を用いた「ハレの日」用の非日常食などの「食事提供サービス事業」を開始いたします。本事業は、食事の提供を通じて、福祉現場の負担軽減と入居者の生活の質（Q O L）の向上を図り、食を介して人との繋がりを生み出す、社会的意義の高い取組みとして展開をしてまいります。

2. 新規事業の概要について

- (1) 新規事業の運営会社：K O Z Oホールディングス株式会社
- (2) 事業名称：福祉事業領域への食事提供サービス事業
- (3) サービス内容：
 - ① 管理栄養士監修によるバランスの取れた食事メニューの提供
 - ② ご利用の施設体系に準じた最適な食事の提供（ミールキット・クックチル・冷凍 等）
 - ③ 「ハレの日」用の非日常食の提供 等
- (4) 提供対象：障がい者グループホームの運営事業者および関連福祉施設

(5) 提供エリア : 首都圏を皮切りに、順次全国へ拡大予定

(6) 事業開始日 : 2025 年 10 月 1 日より事業をスタート。

本日時点において、東京都・千葉県の 5 施設の障がい者グループホーム施設へ、食事提供を実施。

3. 今後の事業展望について

本新規事業の取組は、下記参考に記載する複数の協力企業との連携により、2025 年 10 月 1 日よりスタートし、既に複数施設への「日常食」の提供を開始しております。現時点に置きましては、5 ヵ所への食事提供よりスタートしておりますが、当社が事業対象と想定する関連福祉施設は全国に数万カ所開所しており、また現在取組みをスタートした企業においても、1,000 施設を超過する施設を要しております。当社グループは本事業を、新たに事業セグメントとして想定する「福祉事業セグメント」における、中長期的な成長ドライバーと位置付けており、当年度の目標提供施設数を 20 施設、2026 年度においては、100 施設への導入を掲げております。

また、各所施設への食事提供サービスの導入を介して、将来的には食事の提供のみに留まらず、生活用品やインフラ設備などの提供も企図しており、包括的な「福祉生活支援プラットフォーム」への発展を視野に入れております。

4. 業績への影響について

「3. 今後の事業展望について」にて記載するとおり、当社は本年度のサービス提供施設数の目標を 20 施設と定めております。この段階における、当期連結業績に与える影響は軽微と考えております。

【参考】 本件協力企業 : タイヘイ株式会社 (その他、複数事業会社)

以 上